

一般社団法人サードパス
2019年度事業報告書
(2019年10月1日～2020年9月30日)

1. 勉強会事業

- i. 月1回、医療従事者を対象とした対話のためのワークショップ「irori (いろり)」を開催した。1月には50周年記念シンポジウムとして複数名のシンポジストに登壇いただいた。3月以降、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い開催を中止していたが、9月にはZoomを使ったオンライン開催のトライアルを行った。

●第58回 2019/10/07 (月)

「先端テクノロジーと未来の医療」

～診療現場のニーズや課題は解決できるのか?～

日本アイ・ビー・エム株式会社 事業戦略コンサルティング アソシエイト・パートナー/
横浜市立大学 大学院 医学研究科 非常勤講師 岡村 周実 さん

●第59回 2019/11/21 (木)

「在宅で死ぬということ」

～地域で支える最期のために 病院からコミュニティへ～

在宅緩和ケア充実診療所ケアタウン小平クリニック院長 山崎 章郎 さん

●第60回 2019/12/11 (水)

「地域と医療をつなぐ古民家活用」

～健康カフェ・認知症カフェから居場所づくりまで～

一般社団法人やまなし空と風 代表理事 橋本 竹史 さん

一般社団法人栄樹庵 理事／編集・ライター 早川 景子 さん

●第61回 2020/01/25 (土)

「ふたつの視点でみる『医療』」

～多職種ワークショップ irori (いろり) 5周年記念シンポジウム～

桜新町アーバンクリニック 院長 遠矢 純一郎 さん

株式会社ミナカラ 代表取締役薬剤師 喜納 信也 さん

外資系製薬会社勤務・プロボノワーカー 北場 彰 さん

●第62回 2020/02/20 (木)

「ヘルスケア分野におけるデザイン活用の可能性」

～なぜいま医療・福祉にサービスデザインが必要なのか?～

株式会社コンセント サービスデザイナー / アートディレクター 小山田 那由他 さん



【写真】irori ワークショップの様子

ふたつの視点でみる「医療」

2020.1.25.(土)
13:45 - 16:45 (受付開始 13:30)

世田谷区文化生活情報センター 生活工房
セミナールームA・B (三軒茶屋・キャロットタワー5F)

参加費 3,000円/50名 (先着順) 申込締切 1.17.(金)

ふたつの視点でみる「医療」
—多職種ワークショップ「irori」5周年記念シンポジウム—

＜プログラム＞

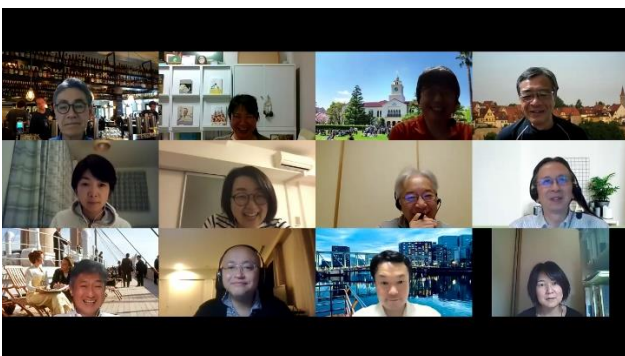
- 13:45 - 13:55 受付開始
- 13:55 - 14:05 開会挨拶 - サービス連携の現状
- 14:05 - 14:15 大賞 受賞者 (一般社団法人サービス連携 代表理事)
- 14:15 - 15:10 医師の視点
 - ① 「在宅医療と地域医療」の連携の現状
 - ② 医師 - 看護師連携の現状
 - ③ 「医師とヘルスマネジメント」の現状
 - ④ 「医師と介護」の現状
 - ⑤ 「医師と福祉」の現状
- 15:10 - 15:35 医師の視点 - サービス連携の現状
- 15:35 - 15:45 休憩
- 15:45 - 16:05 医師の視点 - サービス連携の現状
- 16:05 - 16:15 アンケート記入・終了



【画像】5周年記念シンポジウムの様子

●オンライン開催トライアル 2020/09/29 (火)

「with コロナ時代の繋がり」と医療を考える」～サードパス活動報告会&参加者交流会～



ニューノーマルな活動を模索中

有事に起こる変化...目指したい世界は？

ダイレクトに「なりすぎない」つながり？

平時のつながりは、有事の支えになる！

【写真】オンライン開催トライアルの様子

- ii. NPO 法人 患者中心の医療を共に考え共に実践する協議会 (JPPaC) や患者会との共催により、クリスマスコンサート「生きる喜び歌う喜び」を開催した。

●2018/12/06 (金) クリスマスコンサート@せたがやがやがや館 集会室



【写真】クリスマスコンサートの様子

- iii. NPO 法人オレンジアクトと協働で、大田区における認知症啓発活動を行った。

<主な活動>

- ・ 大田区高齢福祉課より、認知症サポーター養成講座受付業務を受託

2. その他の事業

- i. 医薬品業界の専門誌「Monthly ミクス」上で『医療を変える最初的一步』を連載した。

- 2019年10月号 第2回「地域医療連携の実践者たち（医師・医療機関の活動から）」
- 2019年11月号 第3回「地域医療連携の実践者たち（コメディカルスタッフの活動から）」
- 2019年12月号 第4回「地域医療連携の実践者たち（行政・介護・市民の活動から）」
- 2020年1月号 第5回「医療を取り巻く社会と制度の変化」
- 2020年2月号 第6回「在宅医療の現場から見える、これからの医療課題」
- 2020年3月号 第7回「患者の声を聞く」
- 2020年4月号 第8回「ふたつの視点でみる『医療』」
- 2020年5月号 第9回「最新テクノロジーと医療」
- 2020年6月号 第10回「予防の取り組みとヘルスコミュニケーション」

- ii. Web サイト「健康 design studio」上でコラム連載を開始した。

- #001 デザイン思考×ヘルスケアデザイン
- #002 「医療／健康問題を自分ゴト化する」というコト
- #003 EBM と NBM
- #004 フューチャーセッション

以上

一般社団法人サードパス

貸借対照表

(2020年9月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金預金	2,375,829	預り金	15,878
商品券	20,000	流動負債合計	15,878
流動資産合計	2,395,829	固定負債	
固定資産		長期借入金	1,750,000
工具器具備品	1	固定負債合計	1,750,000
固定資産合計	1	負債の部合計	1,765,878
		純資産の部	
		繰越利益剰余金	629,952
		利益剰余金合計	629,952
		純資産の部合計	629,952
資産合計	2,395,830	負債・純資産合計	2,395,830

一般社団法人サードパス

損益計算書

(2019年10月1日～2020年9月30日)

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 事業収益		
ワークショップ収益	244,000	
書籍販売益	500	
オレンジアクト業務委託	649,689	
その他収益(原稿料等)	528,000	
2. 受取寄付金	0	
3. 受取助成金	0	
4. その他収益		
雑収入(持続化給付金)	1,628,000	
受取利息	5	
経常収益計		3,050,194
II 経常費用		
1. 事業費		
役員報酬	360,000	
事業所賃貸料	189,060	
荷造運賃	1,050	
広告宣伝費	2,920	
会議費	54,253	
通信費	22,610	
支払手数料	1,430	
貸借料	15,020	
支払報酬料	69,274	
事業費計	715,617	
2. 管理費		
給料手当	120,000	
法定福利費	166,159	
福利厚生費	12,705	
事業所賃貸料	189,059	
消耗品費	14,310	
租税公課	10,500	
寄付金	40,000	
管理費計	552,733	
経常費用計		1,268,350
税引前当期純利益		1,781,844
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期純利益		1,711,844